

「黒と青～運命と友情～」

201 サレジアン国際学園世田谷中学高等学校

「もう知らない」

自分を見失い、ガタンゴトンと揺れるさみしい車内

そんな中、一筋の光が僕を照らした。

降りてみるか。

重い足取りの中、僕は降り立った。

「北参道」？

憂鬱な心だけが僕を見つめている。

そんな気がした。

暗闇の中に所々ある光、

今の僕にぴったりの駅なのかもしれない。

せっかくだし外に出てみよう！

いつのまにか心が軽やかになっていた。

そこに古そうな１台の電車が入ってきた。

黒くて大きなキーホルダーと水色のバック、何か見たことがあるような…

もしかして、たかし…

互いの表情は曇っていた。

「バカヤロー！」

放った言葉は同じだった。

これが１０年来の友達に言い放った最後の言葉だった。

僕は今、軽やかになった時と同じ気持ちで空を見上げている。



旅する
江戸川乱歩賞
2026 出展作品